

ご挨拶

高橋 保博 氏

TAKAHASHI YASUHIRO



略 歴

昭和44年4月 建設省国土地理院 採用  
建設省建設大学校において1年間測量研修  
その後、中部地方測量部 本院(目黒、つくば)  
において、基準点測量全般に従事  
昭和63年4月 建設大学校中央訓練所訓練科 教官  
平成 2年4月 関東地方測量部測量課 測量第一係長  
平成11年4月 測地部測地第2課 課長補佐  
平成13年4月 中国地方測量部測量課 課長  
平成15年4月 地理地殻活動研究センター 研究管理課 課長補佐  
平成17年6月 現職に就任

現 職

国土地理院 北陸地方測量部長

特記事項

平成10年~12年「測地成果2000」構築に担当として従事

基調講演

碓井 照子 氏

USUI TERUKO



略 歴

1973年 奈良女子大学大学院文学研究科地理学専攻修了  
1990年~91年 英国エディンバラ大学地理学科にて地理情報  
システム在外研修  
現 在 奈良大学文学部地理学科教授

現 職

奈良大学文学部地理学科教授(大学院兼務)  
東京大学空間情報科学研究センター(CSIS)客員教授  
奈良女子大学 COE 特任教授(GIS)

主な社会的活動(2007 年度)

日本学術会議第一部会員(人文社会科学系)  
地理情報システム学会理事・元会長  
GIS 学会理事・GIS 技術資格局局長  
日本地理学会代議員  
人文地理学会評議委員  
日本都市学会常任理事  
日本国際地図学会理事  
システム農学会理事  
ISO/TC211 国内委員会委員  
国土地理院測量行政懇談会委員  
国土交通省国土審議会土地政策分科会企画部会地籍調査促進検討  
小委員会委員  
国土交通省 GIS を活用した街区基本調査成果素図作成手法検討委  
員会委員長  
奈良県地震防災対策アクションプログラム策定検討委員会委員  
京都府土地利用審議会委員  
奈良市住居表示委員会委員  
奈良市個人情報保護審議会委員  
財団法人日本地図センター電子国土運営協議会委員  
財団法人日本地図センター評議員  
社団法人 日本測量協会 GIS 研究所所長  
社団法人 日本測量協会評議員  
奈良市民生協非常勤学識者理事

主たる研究テーマ

主に空間データモデルや GIS データベース、GIS システム設計の  
研究に従事  
GIS の応用分野として防災 GIS、自治体 GIS、都市計画 GIS、農業  
政策 GIS、  
考古学 GIS、環境 GIS、土地利用・地価 GIS、バリアフリー GIS など  
の応用研究にも従事

特別講演

矢口 彰 氏

YAGUCHI AKIRA



略 歴

昭和43年 3月 新潟県立高田高等学校卒業  
昭和49年 3月 東京大学大学院理学系研究科修士課程修了  
昭和49年 4月 建設省入省  
平成17年 1月 国土地理院長就任  
平成18年10月 国土交通省退官

現 職

(財)日本デジタル道路地図協会 専務理事

主たる研究テーマ 又は GIS に関する取組課題

国土数値情報の整備(昭和49年～64年)

測量行政を通じた GIS 推進(平成元年～18年)

- 特に、世界測地系移行、電子基準点整備、電子国土推進 -  
道路ネットワークデータベースの整備(平成19年～)

パネリスト

井上 知義 氏

INOUE TOMOYOSHI



略 歴

平成元年 3月 慶応義塾大学経済学部卒業  
同年 4月 郵政省入省  
同年 6月 通信政策局地域通信振興課  
平成 4年 7月 建設省道路局道路総務課 係長  
平成 6年 7月 郵政省通信政策局 情報管理課 調査係長  
平成 7年 6月 郵政省通信政策局 技術政策課 課長補佐  
平成 9年 5月 郵政省大臣官房総務課 課長補佐  
平成10年 8月 (財)国際通信経済研究所ワシントン事務所次長  
平成12年 7月 郵政省電気通信局電気通信事業部データ通信課  
課長補佐  
平成13年 1月 総務省総合通信基盤局電気通信事業部データ  
通信課 課長補佐  
平成14年 8月 総務省情報通信政策局情報通信政策課 総括補佐  
平成15年 8月 総務省情報通信政策研究所調査研究部主任研究官  
平成16年 7月 総務省情報通信政策局地上放送課地上デジタル放  
送普及推進専門官  
平成16年10月 総務省情報通信政策局 総務課調査官  
平成17年 4月 総務省情報通信政策局 地上放送課企画官  
平成17年 8月 総務省情報通信政策局 総合政策課 情報通信経済  
室長  
平成19年 7月 総務省自治行政局 自治政策課地域情報政策室長

パネリスト

浅野 和仁 氏

ASANO KAZUHITO



略 歴

1958年生まれ。中学校時代から考古学にのめりこみ、遺跡調査や古墳の測量に携わる。近畿大学理工学部土木工学科在籍当時も奈良県立橿原考古学研究所でアルバイト。

1981年富田林市役所入所。道路建設、道路維持、道路管理と道路行政に23年間従事する。道路管理担当を契機に GIS の有用性を認識する。

現 職

2004年 市長公室政策推進室企画調整係主査  
2007年 同 係長

社会的活動

大阪府 GIS 大縮尺空間データ官民共有化推進協議会  
WG1リーダー

主たる研究テーマ 又は GIS に関しての取組課題

富田林市 GIS 研究会  
平成14年度国交省実証実験  
(民間成果を用いて公共測量を実施)  
富田林市統合型 GIS 整備基本計画策定  
富田林市共有基盤データ構築  
「RTK-GPS 単点観測による基準点(星測点)測量作業マニュアル」  
作成  
公開型 GIS「e 絵図@とんだばやし」構築など

パネリスト

斉藤 清一 氏

SAITOU SEIICHI



略 歴

昭和59年4月 糸魚川市採用  
平成 3年3月 日本大学法学部卒業  
平成11年4月 情報システム担当(総務課・企画課・企画財政課)  
平成15年4月 市町村合併によるシステム統合に尽力  
平成16年4月 地理情報システム導入着手。  
平成17年～平成18年度  
糸魚川市統合地理情報システム導入、その主幹として  
活躍  
現在に至る。

現 職

糸魚川市 総務企画部 企画財政課 情報推進係 主査

パネリスト

宮下 寿幸 氏

MIYASHITA TOSHIYUKI



略 歴

昭和44年4月、当時の建設省北陸地方建設局採用、採用前から測量に興味を持ち、3年後に建設省を退官し、株式会社桑原測量社に入社。その後、退職して国土建設学院卒業、復帰してからは、新技術を積極的に取り入れてきた。

平成14年には上越地域の測量業社12社により上越 GIS 技術研究会を立ち上げ会長に就任。

翌15年には、研究会会員のうち9社による“くびき野 GIS 協同組合”の設立に尽力するなど、入社以来35年間、一貫して測量に情熱を燃やし、現在は GIS とGPSの融合による地域情報化社会基盤整備推進に情熱を注いでいる。

現 職

株式会社 桑原測量社 代表取締役専務

社会的活動

- ・上越GIS研究会会長
- ・NPO全国GIS技術研究会 関東甲信越東海ブロック副会長
- ・くびき野GIS協同組合副理事長
- ・NPO上越地域活性化機構 GIS研究部会担当理事